

柳本小学校生徒の皆さん 柳本地域の皆様 先生方へ

こんにちは。初めまして「いいしょう」といいます。  
この度、柳本小学校150周年記念歌を書かせていただくことになりました。

「みんなの言葉を入れて曲を作れませんか？」ということで先生からご依頼いただき、今年の春、皆さんからのたくさんの言葉を、手書きの文字そのまますべてを受け取りました。

たくさんの思いのこもった言葉、ほんとうに感動しました。

数えると70ほどの言葉があり、そこから「歌詞に入れる言葉を選ぶ」ということがとても心苦しかったです。思いが伝わってきたからです。

でも、歌詞を書き進めながら気がついたのは、同じような気持ちが皆さんの中にあるのではないかということでした。

たとえば、「友達」という言葉は「みんな」と言い換えることもできる気がしました。「感謝」という言葉は「ありがとう」とも言い換えられるように思えました。

地域の方も、生徒の皆さんも、先生方も、親御さんも、卒業生の皆さんも、誰もが少しばかり共感いただけるような言葉をなるべく探して歌詞にしました。

「自分が書いた言葉が入っていないなあ・・・」と残念な気持ちになってもらいたくありません。日本語はとても美しく、同じ気持ちに幾通りもの表現があります。なので、皆さんの気持ちは必ずここにあります。ぜひ、そんな思いをこの歌詞の中に探してみてください。

私も生徒の皆さんと同じで、柳本小学校で学んだ卒業生のひとりです。いただいた言葉に「友達」「仲良し」「楽しい」という言葉が多くて嬉しかった反面、私は「友達」も「仲良し」も「楽しい」も、全部が嫌に思える時期もありました。だから、もしかすると、私には届いていない生徒さんの気持ちもあるのかもしれないなと思いました。

なので、私が幼い頃感じた葛藤や、夢、忘れられない思い出をすこし入れてみました。言葉にできない貴方の気持ちを代弁できていたら幸せです。

「未来へのスタート」と名づけた柳本小学校150周年記念歌、どうぞ受け取ってください。  
11月、皆さんとお会いできる日を心から楽しみにしています。

 EIGHTY EIGHT